

# 花の絨毯と爽快パノラマ 心身リフレッシュの新名所! 伊東市

★令和3年度静岡県景観賞優秀賞 ★伊豆半島ジオパーク ★伊東八景 ★富士箱根伊豆国立公園



山頂に新設された「小室山リッジウォーク「MISORA」と「Café・321」。全長166.3mのボードウォークから望む大パノラマは必見。景観を活かすためカフェを地中に潜り込ませたアイデアも斬新。令和3年度静岡県景観賞最優秀賞を受賞。



地層をイメージしたカフェの店内は落ち着いた雰囲気。オリジナルカフェや伊豆のクラフトビールが味わえる。

伊東市のシンボル・大室山の北東に、少し控えめにそびえる小室山は、約1万5千年前の噴火でできたスコリア丘。その山頂から裾野に広がる公園は、スポーツやピクニックが気軽に楽しめる市民の憩いの場であるとともに、つつじや椿、桜などが季節を彩る花の名所でもある。中でも、圧倒的な規模を誇るのがつつじだ。3.5haの広大な花園が見頃を迎えるのは、4月中旬から5月上旬にかけて。約40種類、10万本のつつじが一斉に咲き乱れる光景は、まさに紅色の絨毯を敷き詰めたように鮮やかで、心が華やぐ。緩やかな起伏のある庭園では、一輪を間近で眺めるのも、全体を俯瞰するのも楽しいが、おすすめスポットは花に包み込まれる「つつじのトンネル」だ。ライトアップされる夜の景色も幻想的で息を飲む。

毎年ゴールデンウィークには「つつじ祭り」が開催され、多くの観光客でにぎわう。「みどりの日」には、公園を管理する（公財）伊東市振興公社が「緑の募金」協力者につつじの苗木を進呈し、花を通じた自然保護活動の推進をしている。

そんな地域のランドマークに、昨

年4月、新名所が誕生した。山頂の自然な起伏を生かした遊歩道「小室山リッジウォーク「MISORA」と景観を遮らないよう地中に潜り込んだ「Café 321」だ。北に富士山、東に陽光輝く相模灘、南に伊豆諸島、西に天城連山など、標高

321mの天空から望む360度の大パノラマは圧巻。鳥になって自由に空を飛んでいるような爽快感は格別だ。

春の訪れを感じる今、花に癒され、伸び伸びと太陽を浴びながら心身を解き放つてみたい。



つつじの見頃は4月中旬から5月上旬まで。一面が真っ赤に染まる様は圧巻だ。園内は散策路がめぐっており、花を間近で見られるのも魅力。



④カフェに併設された展望ブリッジ。手すりはガラス材なので、風景との一体感が楽しめるフォトスポットだ。⑤まさに空の上を歩いているような気分になるボードウォークの開放感は圧倒的。



**小室山公園** 伊東市川奈1260-1

伊豆急行線川奈駅より徒歩約20分、JR伊東駅より東海バス「小室山リフト」行きで「小室山つばき園」「公園中央」「小室山リフト」下車  
東名高速道路・沼津ICまたは新東名高速道路・沼津長泉ICより約100分、東名高速道路・厚木ICより約120分

【お問い合わせ先】小室山公園管理事務所（つつじ園及び体育施設など）  
☎0557-45-1594 (8:30~17:00) <http://itokousya.sun.bindcloud.jp/cn5/komuroyama.html>

【小室山レストハウス（リフト及びリッジウォーク「MISORA」）】  
☎0557-45-1444 (9:30~16:00) <http://www.tokaiabus.jp/business/lift.html>

## 目次

1	世界クラスの美しいふじのくに 小室山公園
3	知事鼎談 ゴールは 全ての県民が 表現者になること アートカウンシルしずおか ウエイ・オブ・ライフの発掘と創造 静岡県文化プログラム推進委員会 委員長 鈴木 壽美子氏 アートカウンシルしずおか 加藤 種男氏
7	ふじのくにルネサンス スポーツの聖地へのヒストリーロード! 東京2020大会の 大いなるレガシー
9	ふじのくにスタイル 「ChAOIプロジェクト」で 静岡茶の新たな価値を創造 オーブンイノベーションによる本県茶葉再生へ
11	ふじのくにブランド 花こし
13	ふじのくにライフスタイルで生きる 立石 沙織さん・渡邊 杏樹さん
14	表紙の写真

## 表紙の写真



第1回 絶景・秀景  
富士山世界遺産写真コンテスト  
絶景しずおか富士山部門 佳作  
「幻想春景」